

【共同研究】 JA2016国際航空宇宙展 株式会社倉元マシナリー CFRP研磨技術展示

【JA2016開催概要】

国際航空宇宙展はアジアにおける経済活動の中心地・東京で開催されます。国内外の関連企業・団体を一同に集めて、トレード・情報交換等の促進を図るとともに、航空宇宙関連産業の振興と航空宇宙産業に対する国民の理解並びに、若年層の関心喚起等を目的としています(HPより引用)。

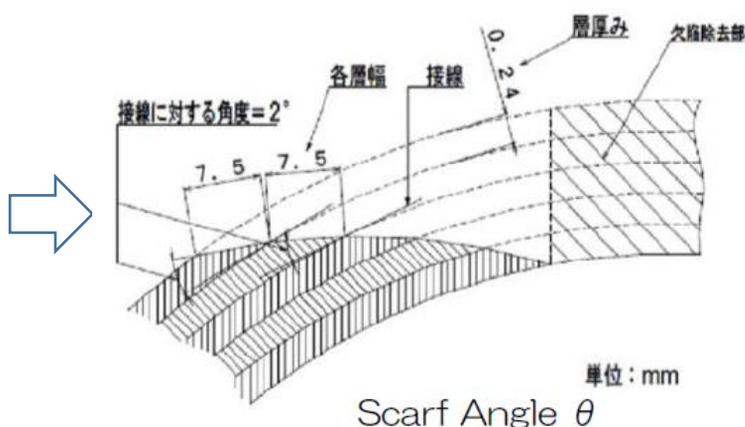
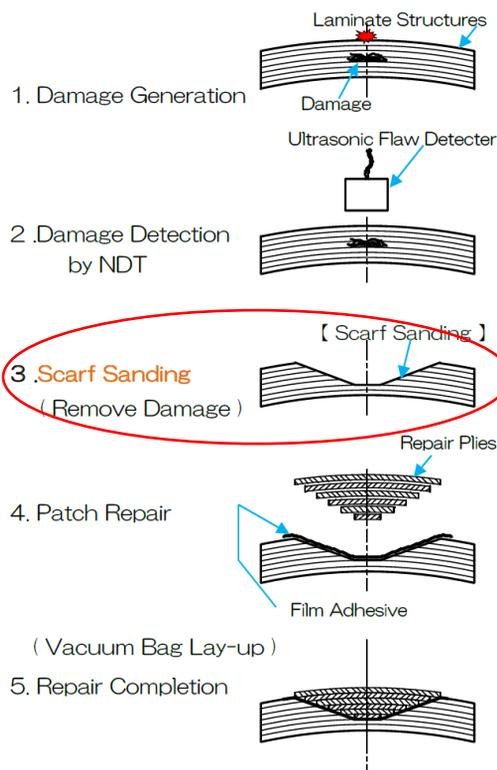
【展示内容】

■概略

・CFRP内部に何らかの原因で損傷が発生した場合、スカーフサンディングという方法で損傷部まで研磨します。スカーフサンディングは熟練した技術を要し自動化が望まれております。株式会社倉元マシナリーはスカーフサンディングの自動化にいち早く取り組んでおり、当センターと共同研究契約を締結しCFRP積層板を提供することで実用化を目指しています。

■修理のプロセス

CFRP Repair Process



2° という角度を手動研磨しなければならぬため、自動化が求められています。

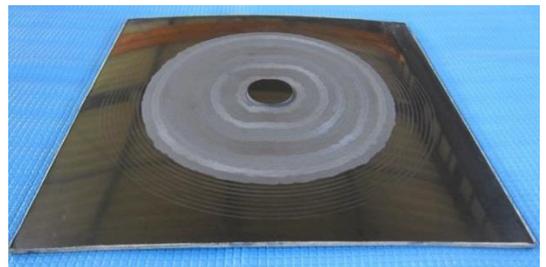
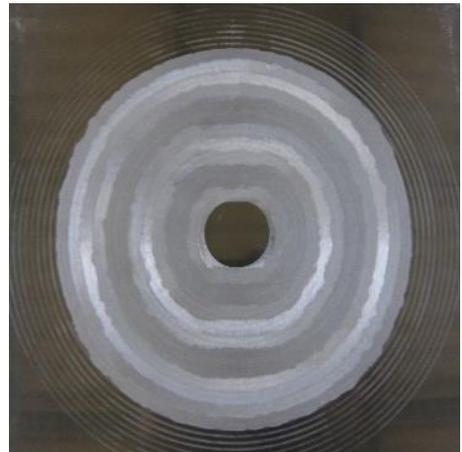
■CFRP積層板成形風景



■展示風景



展示状況



CFRP積層板(研磨後)

・航空会社をはじめ重工各社等航空機の製造及び運用に携わっている方々が立ち寄ってくださり非常に好評でした。

■今後の予定

JA2016で頂いた意見を参考に開発中のスカーフサンディング自動化装置の改良を行い、一日でも早い実用化を目指します。

【お問い合わせ先】

秋田県産業技術センター

素形材プロセス開発部 複合材料グループ 藤嶋 基

TEL:018-862-3414 / FAX:018-865-3949

〒010-1623 秋田県秋田市新屋町字砂奴寄4-11 / <http://www.rdc.pref.akita.jp/>